

# かつら下地の作り方

結い上げられたカツラを、正しく、形良く被せるためには、頭髪をどのようにまとめるのがいいのでしょうか。標準的な毛量、標準的な頭の形のカツラ下地を作る工程の一例をご紹介します。

\*ショートヘアや絶壁頭の形を修正する場合には、スポンジやすき毛で補正します。

\*特別毛量の多い方やロングの方は後ろで清池に分けるなどして部分的に盛り上がらないように工夫いたします。



①目線の延長線上に一束に毛を集めます。

- ・この時に上になりすぎないように注意してください。
- ・握る時に頭より3cmくらい離して握ってください。頭と手の間にかぎピンを入れるのでぴったり付けてしまうと留めづらいです。



②カギピンを①で握ったまま、棒状の方を上、フック側が下になるように毛束を留め髪を上を持ち上げます。そして、一本目のカギピンの4cm位上を2本目のカギピンで地肌の毛をすくいながら留めます。

- ・フックの位置を左右バラバラにならないように同じ方向にしてください。



③留めたら、一本目のカギピンの方へ2本目のカギピンを下げてカギピンが並ぶようにします。

- ・フック付きの面が一本目と同じ外側にくるようにしてください。
- ・毛束を持って下げると下げやすく、しっかりと固定されます。



④束ねた毛束を二等分して、左右に振り分けて留めます。写真のように中から外巻きに毛先が頭側にくるようにピンで留めます。(毛先が跳ね上がらないように)

- ・輪を作る位置は耳にあわせるといいでしょう